

次回はこちら! 本日ロビーにて
チケット発売中

THE TRUE COLORS FESTIVAL CONCERT ONE WORLD ONE FAMILY 2022

だれもが「その人らしい色合い」を出しながら共に生きる社会の可能性を発信する

「True Colors Festival」の集大成として、

日本財団が11月19日(土)・20日(日)に東京ガーデンシアターにて、

「True Colors Festival THE CONCERT 2022」を開催します。

世界的ポップスターであるケイティ・ペリーさんをスペシャルゲストとして招き、

12カ国、総勢100人のパフォーマーたちがステージに立ちます。

チケットをご購入のうえ、ぜひお越しください!

名称: True Colors Festival THE CONCERT 2022

会場: TOKYO GARDEN THEATER (〒135-0063 東京都江東区有明2-1-6)

日時: 2022年11月19日(土) 開場16:00 / 開場18:00

2022年11月20日(日) 開場15:00 / 開場17:00

主催: 日本財団

出演: ハリー杉山(総合司会) / ケイティ・ペリー(スペシャルゲスト) / かんばらけんた /
イル・アビリティーズ / BOTAN & DAZZLE / マンディ・ハーヴェイ / スパーシュ・シャー /
トニー・ディー / ヴィクトリア・モDESTA / ウィールスミス / 遥海 / 海蔵亮太 ほか

【チケット情報】プレミア席8,000円、S席5,000円、A席3,000円(税込)

※鑑賞サポート席、一般席のご用意がございます。※チケットの詳細は下記公式サイトをご覧ください。

https://truecolorsfestival.com/jp/program/the_concert/

ご来場者
アンケート

今後の活動の参考にさせていただくため、アンケートにご協力をお願いいたします。
QRコードよりアクセスし、フォームにてご回答ください。



【主催】日本財団 DIVERSITY IN THE ARTS 【助成】日本財団

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

パンフレットテキストの
読み上げ機能は、こちら
よりアクセスください。



TRUE COLORS SPECIAL LIVE

超いろとりどり!
音楽ライブ

2022.9.22(木) in NHKホール



True Colors Festival 超ダイバーシティ芸術祭とは

歌や音楽、ダンスなど、私たちの身近にあるパフォーマンス。障害や性、世代、言語、国籍など、多様で個性豊かなアーティストがまぜこぜになると何が起るのか。そのときどきをアーティストも観客もいっしょになって楽しむのがTrue Colors Festival(トゥルー・カラーズ・フェスティバル)です。居心地のいい社会にむけて、まずは楽しむことから始めませんか。



TRUE COLORS SPECIAL LIVE

超いろとりどり!
音楽ライブ

ウエンツ 瑛士
司会

幼少時からモデルなどで活躍。様々な仕事を経験して10歳の時に劇団四季の『美女と野獣』に半年間出演。2007年公開の主演映画『ゲゲゲの鬼太郎』で第31回「日本アカデミー賞」新人俳優賞受賞。2018年に留学をするため渡英。2020年に1年半の留学期間を終え帰国し活動を本格的に再開。

LiLiCo
司会

スウェーデン・ストックホルム生まれ。スウェーデン人の父と日本人の母を持つ。18歳の時に歌手を目指して来日し、1989年から芸能活動をスタート。TBS『王様のブランチ』に映画コメンテーターとして出演するほか、J WAVE『ALL GOOD FRIDAY』など出演番組も多数。アニメの声優やナレーション・俳優などマルチに活躍。

穴澤 雄介
ヴァイオリニスト

ヴァイオリン・ヴィオラ奏者、作編曲家、ラジオパーソナリティ。NHK総合テレビで放送された北京オリンピック・パラリンピック、東京2020オリンピック・パラリンピック関連の番組に計13日出演。心臓と目に障害を持って生まれ、現在は全盲。これまでに19枚のCDをリリース。自作曲はNHKラジオの番組テーマ曲などに採用されている。『第7回ゴールドコンサート』でグランプリ他、受賞多数。

井上 芳雄
ボーカリスト

2000年にミュージカル『エリザベト』でデビュー以降、高い歌唱力と存在感で、数々のミュージカルや舞台の主演を務める。コンサートの開催、音楽・バラエティ番組への出演ほか、近年ではMCを務めるなど活動の場を広げている。主な出演作に、舞台：『ガイズ&ドールズ』、『首切り王子と愚かな女』、『ダディ・ロング・レグズ〜足ながおじさんより〜』、『ナイト・テイル〜騎士物語〜』、『モーツァルト!』TV：『半沢直樹』(TBS)、NHK大河ドラマ『おんな城主 直虎』など。

ILL-Abilities (イル・アビリティーズ)
ダンスパフォーマー

2007年にモントリオールを拠点にするダンサー/モチベーション・スピーカーのルカ・レイジー・レグズ・パトリックが「限界はない!」というメッセージを広く伝えるために設立。8人のBボーイ、ブレイクダンサーからなる「インターナショナル・ブレイクダンス・クルー」。このクルーは「障害」のネガティブな側面や限界を強調するのではなく、ポジティブでかっこいいチームを目指している。



川崎 昭仁
ギタリスト

1967年、長野県出身。幼少時に原因不明の高熱による影響で手足が麻痺するも、ネックを上から握る独自の奏法を編み出し、1989年に大手楽器会社コンテストで「ベストギタリスト賞」を受賞。様々なメディアに「車いすのギタリスト」と取り上げられ、1998年に行われた長野アートパラリンピックのテーマソングを手掛けた。2021年には東京パラリンピック開会式にデコトラロックバンドのメンバーとして出演。



紀平 凱成
ピアニスト

2001年生まれ。幼児期、家にあったCDや楽譜、エレクトーンで遊ぶ中、自然と音楽理論を身につけて作曲を始める。16歳で英国トリニティ・カレッジの上級認定試験に最高得点で合格し奨励賞受賞、17歳、飛び級で同大学のディプロマ取得。曲作りは鍵盤に触れることなく白紙に五線を引いて一気に楽譜を書き上げる独特のスタイル。縦横無尽な即興演奏も魅力の一つ。その異才ぶりは、数々のTV番組でも取りあげられ話題を呼んでいる。



CARAVAN Performers
ダンスパフォーマー

True Colors CARAVANのために結成されたパフォーマンスユニット。メンバーは、日本人初の低身長症クランパー・DAIKI(リーダー)、車椅子ダンサー・サーカスパフォーマー・かんばらけんた、耳の聞こえない(にくい)ストリートダンサー・かのけん、バレエダンサー・Eri、フリースタイルダンサー・テコエ男聖、ダウン症候群と生きるヒューマンビートボックス・HARUKI、車椅子DJ/ファッションジャーナリスト・徳永啓太。
*当日の出演メンバーは変更になる可能性があります。



平原 綾香
ボーカリスト

2003年『Jupiter』でデビュー。日本レコード大賞新人賞、日本ゴールドディスク大賞特別賞、レコード大賞優秀アルバム賞など受賞。ミュージカルやドラマ出演など活動の幅を広げる。2015年『平原綾香 Jupiter 基金』を設立。ラグビー W杯開幕戦では国歌斉唱を務める。東京2020NIPPONフェスティバル『MAZEKOZEアイランドツアー』に参加し世界配信された。NEWアルバム『思い出がラブレット』をひっさげ現在コンサートツアー開催中。



MORIKO JAPAN (森 仁志)
ダンサー

白杖ダンサー。目の病気である網膜色素変性症と闘病中。普段は薬剤師として働きながら、白杖を使用したブレイクダンスでジャンル問わず多方面で活躍。パフォーマンスを通して障害者への理解を広げるため活動中。neo NATION Zebra Live/バックダンサー。Tokyo2020パラリンピック開会式出演。第72回紅白歌合戦 2021『マツケンサンバ』出演。



Little Glee Monster
ボーカリスト

研ぎ澄ました歌声で人々の心に爪痕を残すことをテーマに結成された女性ボーカルグループ。力強い歌声と高度なアカペラをも歌いこなす透き通ったハーモニーを武器に、2014年メジャーデビュー。2018年『世界はあなたに笑いかけている』が『ココ・コーラ』の年間イメージソング、2019年『ECHO』が『NHKラグビー・テーマソング』を担当するなど、数々のCMやテレビ番組に楽曲が起用されている。



わたなべ ちひろ
ピアニスト・シンガー

2004年生まれ。2013年「ヘレンケラー」記念音楽コンクール「ピアノ低学年の部」1位を受賞。2016年国際フォーラムで行われた「ゴールドコンサート」でジョン・レノンの『Imagine』を弾き語りした事がきっかけで音楽活動が始まる。2017年ニューヨークのアポロシアターアマチュアナイトに出演。14歳の時、渋谷eggmanにてワンマンライブ。2021年東京2020パラリンピック開会式に出演。



ryuchell
トークゲスト

個性的なファッションと強烈なキャラクターで注目を集め、多数のバラエティ番組に出演。一児の父となった現在は育児やSDGs・報道番組への出演など活動の幅を広げ、2020年よりNHK「高校講座・家庭総合」のMCを務める。自身SNSでの「自己肯定感」に関する発信がたびたび話題となり、2021年に初の著書となる『こんな世の中で生きていくしかないなら』を出版。現在は女性誌等で4本の連載を持つ。



Kuniy
手話パフォーマー

先天性感音性難聴。10歳で遅発性内リンパ水腫発症、高音域の聴力をほぼ失う。2001年手話バンドこころおとにデフボーカルとして加入。



麻生 かおり
手話通訳

CODA、手話通訳士。手話バンドこころおとの通訳を担当。また、異言語lab.でも通訳や運営チームメンバーとして活動中。24時間テレビのメイン企画の通訳やパラリンピック開会式手話通訳、紅白歌合戦などエンタメ通訳を中心に活動中。



難聴 うさぎ
公式応援サポーター

生まれつき耳が聞こえにくい、先天性感音性難聴のインフルエンサーとして活躍中。TikTok35万人、YouTube15万人の登録者を持つ。また、住宅メーカーなどの勤務を経て去年会社を設立したビジネスパーソンの一面も。

今回、ライブの舞台セットのために、ラブレ氏がアート作品を特別提供!



テネシー・ラブレス アーティスト

視覚的なインパクトを大胆に表現するアーティスト。先天性の視覚障害がありながらも芸術の追求を諦めなかった彼は、視覚ではなく概念として色を認識。その才能はディズニーアート部門にも見出され、世界でも数少ないディズニー公認アーティストとなり、近年は世界各国での個展開催も実施するなど今注目の現代アーティストです。



RIMI
手話パフォーマー

生まれつき聴覚に聞こえづらい障害をもち、目で聴く音楽の世界で活動を始めて25年。聴覚がある、無にかかわらずみんなが同時に楽しめるエンターテインメントを展開している。昨年東京2020パラリンピック開会式に出演し、おおとりを務める。



武井 誠
手話通訳

CODA、手話通訳士。2000年に手話バンドこころおとを結成。音楽活動の傍ら『Babel』『新星の金貨』など映画やテレビドラマ、舞台の手話指導・監修・通訳・コーディネートを行う。またTOKYO2020オリンピック・パラリンピックにて手話通訳統括として参加。



猪狩 ともか
公式応援サポーター

アイドルグループ「仮面女子」のメンバー。埼玉県出身。2018年、強風で倒れてきた看板の下敷きになり脊髄損傷。両下肢完全麻痺と診断され、以後、車椅子生活に。

ARTIST INFORMATION